

# 一年の決意

新しい年を迎えました。

新年 萩原朝太郎

新年来り

門松は白く光れり

道踏みな霜に凍りて

冬の凛烈たる寒気の中

地球はその週曆を新たにするか

あわただしい大みそかから一夜が明けるだけで、家の中はもろろん奇麗に掃き清められた庭の隅々まで、新年の雰囲気のみなぎっています。見なれた空のけしきの中にも、いつもとはことなつた新鮮な気分が感じられます。おのずから身のひきしまる思いがします。

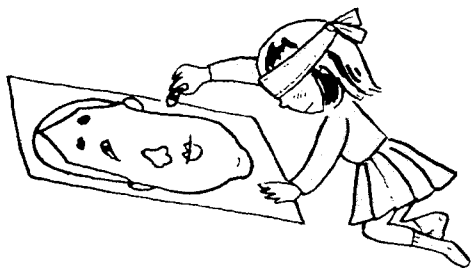
お正月の澄んだ空に望み見る富士山は、ことさらめでたくけつこうなものです。空気も澄み、人の心も落ち着いて白銀の整った姿を望見することができます。富嶽凜然、清らかさのみなぎつた敵かな趣であります。

一月は、一年の初めの月です。新年を迎えての祝いや正月休みなどもあつて、一年十二ヵ月のうちで最も印象の深い月であります。

子どもの生活にかぎつても、一月は、家庭や地域社会の中で、自立性や社会性を身につける絶好の機会です。地域の伝統や文化に接する貴重な体験や学習の場です。

冬休みに加え、お正月ということ

でよその家へ出かけたたり、お客さんが見えたりすることが多くなります。そこで、普段の生活ではなかなか見ることのできない子ども的一面を発見することができます。学習以外のあいさつや礼儀などしつけの面での指導の良い機会になります。また、家族の一員としての自覚と責任を持たせるため、家の手伝い等も進んで行わせたいものです。



さらに、家族団らんの中で今までの生活を振り返り、新しい年に向けて目標や希望を持たせたいものです。昨年、一年間を振り返るにあつて、努力したことは何か、できるよつになつたことは何か、今、不十分なことはどんなことか、それをこれからどのように努力したら良いかを具体的に考えることが大切です。

すがしい気分の中で、一年の決意を立てさせたいです。

目標をたて、方針を決定し、計画を着々と実行させたいものです。その際、前途にはいろいろな障害があると思います。また、新年の新鮮な気分を一年間持ち続けさせることは大変なことです。挫折しそうになつたとき、あきらめかけたとき、子どもは必ずならんかのサインを出します。それをみのがさず、支援し援助し助言を与えていくのが親の役割ではないでしょうか。子どもには、できるできるとまず思い込ませるのです。志が高くなければ、ことは成就しません。あきらめないで、新年の清くなごやかな気分を持続させること、一年の決意を忘れないで常に心の中に刻みつけさせることこそが大切です。

坂道を考えてみましょう。前へ進まない限り後退します。同じ場所にとどまることはできないのです。目標に向かって、何もしないことは後退しているのと同じではないでしょうか。常に前へ進む努力をしなければならぬのです。たとえ、小さな一歩でも前進しているかぎり頂には近づくのです。山をも谷をも踏みこえさせるのです。

中国の古典に「君子以自強不息」があります。自分自身を強くし、休まずに歩ませるのです。きっと、少年の夢は実現され、少女の願いもかなえられるでしょう。

## 青少年健全育成標語入選作品発表

昨年十一月の青少年健全育成強調月間には、青少年が健全に育つことを願つて、全国各地でさまざまな行事が行われました。都留市でも青少年健全育成標語を一般募集したところ、広く市民の皆さんから七〇〇点をこえる標語が寄せられました。

この中から厳正な審査をし、優秀三点、佳作五点が選ばれ、十一月六日の「都留市青少年健全育成推進大会」で表彰式が行われました。ご協力ありがとうございました。

### 審査結果

小学生の部

優秀「やさしさとお顔でそだつすなおな子」旭小四年 小林なが子

佳作「あいさつは 心と心をつなぐ」

メッセージ「禾一小五年 長谷井みき

佳作「つなげよう 大きな大きな心の輪」宝小六年 矢嶋 えみ

中学生の部

優秀「見えますか？本当のやさしさ

泣いてませんか？あなたの心」都一中三年 荻窪菜穂子

佳作「ちよつとした心のすき間を埋めるのは

自分の自覚と周りの一言」東桂中三年 小林 るみ

佳作「深めよう 心と心の通じ合い」

都二中一年 近藤 綾美

一般の部

優秀「なりたいたいな 子供の心の休息所」

朝日曾雌 原田 明美

佳作「気負わずに 些細なことから

ポランティア」 田野倉 杉田 規子

## 通信制高校 入学 生募集

## 講演会と 青少年問題研究大会

募集人員	普通科100名	日時	2月6日 午後1時30分
募集期間	3月3日～4月4日	会場	文化会館大ホール
出願・問合先		講演	「出番ですよ お父さん」
山梨県立中央高等学校	通信制	講師	山梨県教育委員会生涯学習課長 新海貞次さん
甲府市飯田5丁目6-23		主催	都留市青少年総合対策本部・市教育委員会・青少年育成都留市民会議・都留市育成会連合会
☎0552(26)4412	直通		
☎0552(26)4411	事務室		